

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第4区分

【発行日】平成30年8月2日(2018.8.2)

【公開番号】特開2017-99157(P2017-99157A)

【公開日】平成29年6月1日(2017.6.1)

【年通号数】公開・登録公報2017-020

【出願番号】特願2015-229651(P2015-229651)

【国際特許分類】

H 02 K 1/02 (2006.01)

H 01 F 27/24 (2006.01)

H 01 F 41/02 (2006.01)

【F I】

H 02 K 1/02 B

H 01 F 27/24 C

H 01 F 27/24 J

H 01 F 41/02 C

【手続補正書】

【提出日】平成30年6月20日(2018.6.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

軟磁性の非晶質薄帯と、結晶粒を有する軟磁性の金属薄帯とが積層され、少なくとも最上層と最下層が前記非晶質薄帯である、磁性板の積層体。

【請求項2】

前記最上層と前記最下層のみが前記非晶質薄帯である、
請求項1に記載の磁性板の積層体。

【請求項3】

前記非晶質薄帯が多層構造である、
請求項2に記載の磁性板の積層体。

【請求項4】

前記非晶質薄帯が、前記金属薄帯の積層方向の中央部分にさらに配置された、
請求項1から3のいずれか1項に記載の磁性板の積層体。

【請求項5】

前記非晶質薄帯が、前記金属薄帯の積層方向の中央部分のみにさらに配置された、
請求項1から4のいずれか1項に記載の磁性板の積層体。

【請求項6】

前記磁性板の積層体に占める前記非晶質薄帯の比率は、20%以下である、
請求項1から5のいずれか1項に記載の磁性板の積層体。

【請求項7】

前記積層体の4コーナーには、固定用の貫通穴がある、
請求項1から6のいずれか1項に記載の磁性板の積層体。

【請求項8】

前記金属薄帯は、前記非晶質薄帯を熱処理して結晶粒を生成したもので、軟磁性特性が

向上したものである、

請求項 1 から 7 のいずれか 1 項に記載の磁性板の積層体。

【請求項 9】

前記非晶質薄帯の組成は、鉄と珪素とホウ素を主体とする組成である、

請求項 1 から 8 のいずれか 1 項に記載の磁性板の積層体。

【請求項 10】

前記非晶質薄帯は、180 度曲げができる、

請求項 1 から 9 のいずれか 1 項に記載の磁性板の積層体。

【請求項 11】

請求項 1 から 10 のいずれか 1 項に記載の磁性板の積層体を有する、

モータ。